

会議の概要

平成 29 年度 第 3 回

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

兼 平成 29 年度 おおたま・オータム・フェスタ 教員・CS 委員・関係協力団体合同会議

日 時：平成 29 年 7 月 10 日（月） 18：30～20：30

場 所：農村環境改善センター多目的ホール

進 行：おおたま学園担当教頭（大山小学校教頭）

1 開会の言葉 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会副会長 後藤 みづほ

2 あいさつ 大玉村教育委員会教育長 佐藤 吉郎

- ・「おおたま・オータム・フェスタ」はコミュニティ・スクール委員会からの提言を受けて、よりよい学校行事を具現化し、土曜授業の一環として昨年度初めて実施した。
- ・大玉村で学んでいる全ての幼稚園児、小学生、中学生が合同で活動することによって交流を深め、おおたま学園の一員としての一体感を感じてもらい、それによって郷土愛を育み、大玉の教育の良さを感じてもらいたい。また、地域のみなさまと一緒に大玉の教育を考えていきたい。
- ・多くの成果が挙げられたが、課題も出された。課題については入念に整理し部会等を開いて検討してきた。今年度、第 2 回目の「おおたま・オータム・フェスタ」をみなさまのそれぞれのお立場からご協力をいただき成功させていきたいと思っている。

おおたま学園長（大玉中学校長） 鈴木 豊

- ・2 年目の「おおたま・オータム・フェスタ」実施に向けて、昨年度の成果と課題を精査し、今年はさらにすばらしい行事になるように進めている。本日は部長となっている先生から行事の実施案について詳しい説明があるので、きたんのないご意見をいただいてさらに整理していきたいと思っている。どうぞよろしく。

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会会長 伊藤 和弥

- ・連日の猛暑の中、本日は「おおたま・オータム・フェスタ」合同会議に、関係者の皆様にお集まりいただきましてありがとうございます。昨年度の成果と課題を踏まえながら、CS 委員会でも話し合いを重ねてきた。まずはこの行事を成功させ、参加する皆さんが安心して活動できるように取り組んでいただきたいと思います。今日は短い時間ではあるが、中身の濃い内容で会議を進めていただきたいと思います。

3 協 議

（1）協議を行うに当たって（事務局長（指導主事））

- バス運行表－各行事の連携の確認
- 実施案及び予算案の検討
- 村内関係団体への依頼事項－協力内容の協議
- 今後の日程
 - ・ 7/27（木）修正した実施案及び予算案の送付（佐久間まで電子データにて）
*必要に応じて、協力団体と連絡を取ったり、会合を開いたりしてください。（各自連絡先の交換等をお願いします。）
 - ・ 8 月上旬 集約した実施案及び予算案の送付（各園・学校に）
*各学校にて印刷の上、自分が必要な実施案・予算案を各自印刷して、おおたま学園全

体会時、持参する。

- ・ 8 / 7 (月) おおたま学園全体会 (打合せ、下見等：午前中) *部長計画立案

○ その他

- ・ 本日以外で会議等が必要な場合は事務局に事前に相談願います。

(2) 各部会別協議 (司会：各部長 (各テーブルごと))

(3) 全体打合せ (司会：事務局長 (指導主事))

○ 各部長より協議内容報告

【スポーツ交流イベント】

- ・ ずんね会には、ずんねかぼちゃを鑑賞用に植えていただいた。当日はかぼちゃにペイント等はせず、遊びの補助をお願いします。
- ・ 園児は玉井・大山の合同グループを作り、昨年同様にニュースポーツを含めた、スポーツ遊びを実施する。
- ・ 老人クラブ連合会の方々には、ミニ運動会の時の補助や場合によっては子どもと一緒に参加していただく。
- ・ スポーツ民謡会の方々には花笠音頭の指導をお願いします。

練習日 玉井幼稚園・・・ 9月 6日 (水) 9:00～

大山幼稚園・・・ 8月 30日 (水) 9:00～

【昔遊びとグラウンドゴルフ体験】

- ・ 老人クラブ連合会には 50 名程度、グラウンドゴルフ協会には 5 名程度、交通安全協会には各分会 4 名ずつで 8 名のご協力をいただく。
- ・ 子どもは 10 人程度のグループを 17 グループ作り、15 の種目を順番に回る。2 グループずつ空き時間ができるのでトイレ休憩とする。休憩場所には学校職員を配置する。
- ・ 老人クラブ連合会の方々の休憩には他のボランティアが補助に入り、随時取っていただくようにする。
- ・ 保護者ボランティアは各学校、各組×2 名で計 16 名を学校から依頼する。

【大名倉山登山】

- ・ 昨年の内容よりさらに交流を深められるような工夫を考えた。山頂で班対抗大声大会、班の旗を作り登山、山頂で班対抗〇×クイズを実施。問題については、産業課や政策推進課で作成したものを参考にし、また、安達太良を知る会からも問題をいただいて、それをもとに教員が選択して作成する。
- ・ バスの件について、民間の大型バスが入れない可能性があるので、スクールバスへの変更を再検討していただく。

【安達太良登山】

- ・ 昨年の反省で、携帯が使えず、無線もなかなかつながらないという状況の中、後方支援と連絡が取れず危機管理に問題があったので、体制づくりをしっかりと整えるための話し合いとなった。
- ・ 山の会から 3 名、安達太良を知る会から 2 名、無線クラブから 6 名の協力をいただく。
- ・ 中学生、小学生合同のグループ編成とし、登りも下りもゴンドラを利用する。

【オリエンテーリング】

- ・ 今年は場所が県民の森に変わったという以外は、昨年同様となる。
- ・ 具体的なコースはこれから作っていただくので、警備に協力していただく母の会の人数などもこれから確定させていく。
- ・ 県のオリエンテーリング協会様にはコース作成から、会場設営までいろいろお世話になることになる。

【アートフィールドワーク】

- ・ 中身については昨年同様。

- ・中学生・小学生合同のグループで行う。
- ・写生場所について、昨年は相応寺と玉泉寺を一か所として同じグループとしていたが、今年は分けたので、6か所となった。
- ・協力団体については、まず、絵の講師の先生として、安達太良を知る会の横田先生に今年もお世話になりたい。その他安全管理として防犯協会にお世話になる。
- ・芋煮汁については、婦人会の皆様にお世話になりたい。

(4) その他

- ・フェスタ当日に、荒天が予想される場合には前日のお昼までに判断して学校に連絡する。防災無線を使って周知する。また協力団体の皆様には代表者の方に電話にて連絡する。
- ・雨天でも実施可能なものもあるが、全学年足並みをそろえての実施としたいのでご理解をお願いしたい。

4 諸連絡

- ・次回「9月8日（金）大玉中オープンスクール・学校運営協議会」14:00～18:00（予定）

5 閉 会

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会副会長 矢吹吉信



6つの部に分かれて、部長の先生を中心に実施案の入念な打ち合わせを行いました。